イエスは良い羊飼い
JESUS is the Good Shepherd

22nd August 2021

名古屋中央キリストの教会

Nagoya Central Church of Christ

ジョウ　ヨンミン

Young-Min Joh

イエスは良い羊飼い
JESUS is the Good Shepherd

Subtitle: 良い羊飼いを知る

Q1. イエスは、羊の囲いに入るのに門を
通らず入る人を何と言わなかったでしょう

1）盗人　2）強盗　3）透明人間

Q1．イエスは、羊の囲いに入るのに門を通らず入る人を何と言わなかったでしょう

１）盗人　２）強盗　3）透明人間

（答え:3番　（10:1））

Q2. イエスは、自分は羊の門と言っています。
自分の門を出入りした人は、
何を見つけると言ったでしょう

１）牧草　２）聖水　３）ハイジという名の少女

Q2. イエスは、自分は羊の門と言っています。
自分の門を出入りした人は、
何を見つけると言ったでしょう

１）牧草　２）聖水　３）ハイジという名の少女

（答え:1番　（10:9））

Q3. イエスは良い羊飼いの例えを、
主に誰に対して話したでしょう

１）弟子たち　２）群衆　３）ファリサイ派

Q3. イエスは良い羊飼いの例えを、
主に誰に対して話したでしょう

１）弟子たち　２）群衆　３）ファリサイ派

（答え:3番　（10:6））

イエスは良い羊飼い
JESUS is the Good Shepherd

Subtitle: 良い羊飼いを知る

イザヤ書　40:11

主は羊飼いとして群れを養い、
御腕をもって集め
小羊をふところに抱き、
その母を導いて行かれる。

詩編　77:21

あなたはモーセとアロンの手を
通して羊の群れのように
御自分の民を導かれました。

ヨハネによる福音書　10:1~4

はっきり言っておく。羊の囲いに入るのに、門を通らないで他の所を乗り越えて来る者は盗人であり、強盗である。
[2]門から入る者が羊飼いである。

ヨハネによる福音書　10:3~4

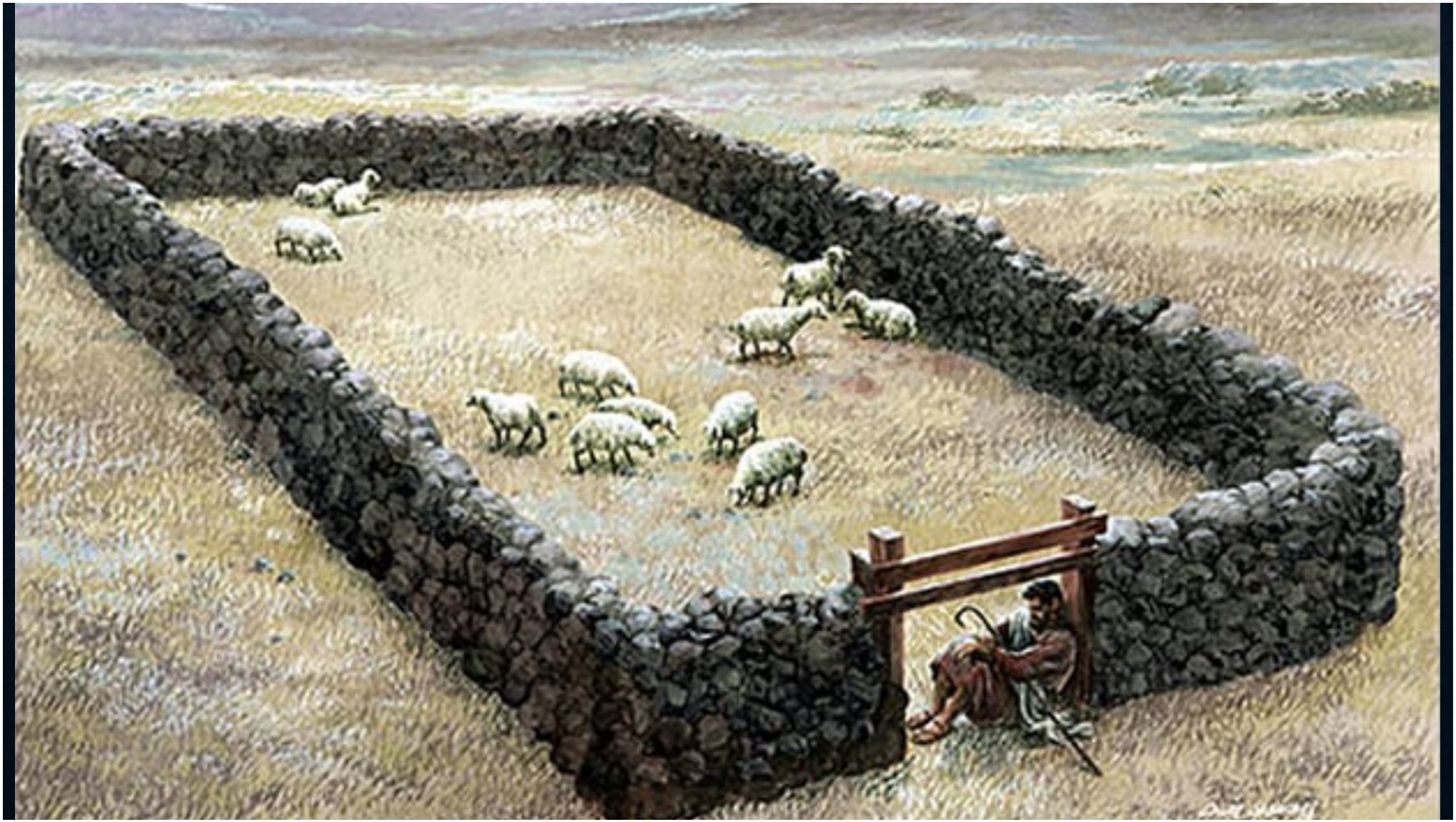
[3]門番は羊飼いには門を開き、羊はその声を聞き分ける。羊飼いは自分の羊の名前を呼んで連れ出す。[4]自分の羊をすべて連れ出すと、先頭に立って行く。羊はその声を知っているので、ついて行く。

ヨハネによる福音書　10:7

イエスは言われた。

「はっきり言っておく。

私は羊の門である」。





ヨハネによる福音書　10:5

しかし、ほかの者には決してついて
行かず、逃げ去る。ほかの者たちの
声を知らないからである。



2015년에도 오스트레일리아 수도 캔버라에서 수년 동안 털을 깎지 않은 '크리스'라는 이름의 양이 발견 되었다. 뉴질랜드의 양털 깎기 챔피언인 이언 엘킨스라는 사람이 이 양의 털 깎기에 도전했는데, 깎고 나온 양털의 무게가 무려 42kg이라는 기록적인 수치에 달했다. 이는 성인 남성용 기준 Sweater(セーター)스웨터 30벌 분량. 위 사진의 양이 바로크리스. 오스트레일리아나 뉴질랜드에서는 양의 털을 주기적으로 깎지 않는 행위를 동물학대로 간주한다.





ヨハネの福音書10:11

私は良い羊飼いである。

良い羊飼いは

羊のために命を捨てる。

ルカによる福音書 15:4

あなたがたの中に、百匹の羊を持っている人がいて、その一匹を見失ったとすれば、九十九匹を野原に残して、見失った**一匹を見つけ出すまで**捜し回らないだろうか。

ヨハネによる福音書　10:3

門番は羊飼いには門を開き、
羊はその声を聞き分ける。
羊飼いは自分の
羊の名前を呼んで連れ出す。

ヨハネによる福音書　10:14～15

[14] 私は良い羊飼いである。私は自分の羊を知っており、羊も私を知っている。

[15] それは、父が私を知っておられ、私が父を知っているのと同じである。私は羊のために命を捨てる。

コロサイの信徒への手紙　1:15～17

御子は、**見えない神の姿**であり、すべてのものが
造られる前に生まれた方です。[16]天にあるものも
地にあるものも、見えるものも見えないものも、王
座も主権も、支配も権威も、**万物は御子において
造られた**からです。[17]御子はすべてのものよりも先
におられ、すべてのものは御子によって支えられて
います。

$$250{,}000{,}000 \times 250{,}000{,}000$$

ヨハネによる福音書　1: 3

万物は言によって成った。
成ったもので、言によらずに
成ったものは何一つなかった。

エフェソの信徒への手紙　1:17～19

[17] どうか、私たちの主イエス・キリストの神、栄光の源である御父が、あなたがたに知恵と啓示との霊を与え、**神を深く知る**ことができるようにし、

エフェソの信徒への手紙　1:18～19

[18] 心の目を開いてくださるように。そして、神の招きによってどのような希望が与えられているか、聖なる者たちの受け継ぐものがどれ程豊かな栄光に輝いているか悟らせて下さるように。[19] また、私たち信仰者に対して絶大な働きをなさる神の力が、どれ程大きなものであるか、悟らせて下さるように。

マタイによる福音書　26:39

少し進んで行って、うつ伏せになり、
祈って言われた。「父よ、できることなら、
この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願いどおりではなく、
御心のままに」

詩編 23: 1～6
主は羊飼い、私には何も欠けることがない。[2]主は私を青草の原に休ませ憩いの水のほとりに伴い[3]魂を生き返らせてくださる。主は御名にふさわしく私を正しい道に導かれる。



[4]死の陰の谷を行くときも私は災いを恐れない。あなたが私と共にいて下さる。あなたの鞭、あなたの杖／それが私を力づける。[5]私を苦しめる者を前にしても／あなたは私に食卓を整えて下さる。私の頭に香油を注ぎ私の杯を溢れさせて下さる。



詩編 23: 1～6
[6]命のある限り／恵みと慈しみはいつもわたしを追う。主の家にわたしは帰り／生涯、そこにとどまるであろう。



マタイによる福音書　28:20 (b)

わたしは世の終わりまで、

いつもあなたがたと共にいる。

내가 세상 끝날까지 항상 너희와 함께 있겠다.

Surely I am with you always,

to the very end of the age.